

Mite Mite

「人と、街と、劇場をつなぐ。」 オーバード・ホール情報誌

2024-winter
VOL.

78



タニノクロウ インタビュー

Kuro Tanino interview

劇作家で演出家のタニノクロウが、出身地・富山に滞在してキャスト・スタッフと共に創り上げる演劇プロジェクト「オール富山」。待望の第3弾『ニューマドンナ』が、1月25日より上演される。それに先立ち、タニノクロウさんに今作に込めた想いを聞いてみた。インタビューで訪れたのは稽古場、富山市民芸術創造センター。稽古は始まったばかりだが、現場は和やかな雰囲気に包まれて、すでに一つのチームのようである。

いつだって人は、
自分を好きなように
変えられる。



タニノクロウ(作・演出)

1976年生まれ。富山市出身で、元精神科医という異色のキャリアを持つ劇作家・演出家。セゾン文化財団シニアフェロー(2015年まで)。2000年医学部在学中に庭劇団ベニノを旗揚げ。以降全作品の脚本・演出を手掛ける。ヨーロッパを中心に、国内外の主要な演劇祭に多数招聘。2016年『地獄谷温泉 無明ノ宿』にて第60回岸田國士戯曲賞、第71回文化庁芸術祭優秀賞ほか多数受賞。2021年よりフランス ジュヌビリエ劇場「アソシエイト・アーティスト」、2022年7月より富山市政策参与に就任。

——タニノさんは公演の度に新たな試みに挑まれていますが、新作『ニューマドンナ』ではどんなチャレンジを?

これまでにも女性が主に出演する作品を創ったことはあります、女性を中心としたセリフ劇のような作品を書いたのは、今作が初めてです。

——なぜ、女性に焦点を当てようと思ったのですか?

「スナックって面白いな」と思ったことがきっかけです。あの独特な雰囲気がいいじゃないですか。常連の人たちがいて、愚痴をこぼしたり、時にはママから理不尽に怒られたり、他には置き換えられない文化というか。自分の惨めな部分や隠していることを吐き出したり、普段日常では言えないことも言える場所なんですね。そんな人間らしい風景を描きたいと思いました。でも男性が集うスナックでは面白みがないので、女性たちが集まってるお店にしてみたらどうかなと。どんな役者に出てもらおうか考えながら脚本を書いていて、もしママとチーママを演じる二人が本当にお店をやっていたら女性客が多そうだな、と思ったというのもあります(笑)

——タイトルに込めた意味や今作で伝えたいメッセージとは?

『ニューマドンナ』は、いつも自分は変えられる、新しい自分になれる、という想いを込めてつけました。人は過去のことに囚われて生きていることが多い、それがずっと心の傷のように残り、なかなか自分を変えられないという人はたくさんいます。でも僕は、いつでも自分を好きなように変えることができると思っていて、この作品を通してそのメッセージを伝えたいですね。

——第1、2弾を経て、進化していると感じる部分はありますか?

まず何より、オール富山のプロジェクトに継続して参加してくださっている方がいるということがすごく嬉しいです。舞台美術のリーダーは、第1弾から参加してくださっている方で心強いですし、回を重ねることによって受け継がれる想い、技術があると感じています。特に、舞台美術はプロをはるかに超える素晴らしい完成度。俳優も演じる上で、そのディテールの細かさと同じように、自分を見つめたり、または作品を見つめ直すエネルギーに変わっていきます。今回も日本一の舞台美術班がいるので、圧倒的な驚きがあると思いますよ。

——タニノさんは、演劇を「人が集まる場」にしたいとの想いを持ち続けていらっしゃいますよね。

演技や舞台美術の製作は、専門家でないと無理と思われがちですが全然そんなことはありません。誰でもできて、いつでも始められます。今作のキャスト、スタッフも、思い切って応募してくれた方ばかりですし、全く演劇経験のない人、ほぼ初舞台と言う人もいます。むしろそういう人にこそ、どんどん挑戦してほしいです。経験や作品の出来を気にするのではなく、多様な人が集まって一緒に何かを創り上げることの方が大事。もちろん演劇を見る人も同じで、決してハード

ルが高いものではなく誰でも気軽に楽しめます。それをカタチにしているのが、オール富山のキャスト、スタッフや興味を持って観に来てくれる市民のみなさんではないでしょうか。

——演劇を初めて観るという人に、この作品をどう楽しんでほしいですか?

きっと登場人物の誰かは自分的一部分で、どこか強く共感できる部分があるはずです。スナックにいる人たちだけでなく、それと対比的に描かれている「ユカ」の存在も、この作品では大きな意味を持っています。オンラインの世界で別人格を持って生きる彼女は、スナックの人たちとはまた違う魅力があります。周りに集まってる匿名の人たちとのやり取り、言葉遣い、異言語な空間や価値観は、若い人たちにもすぐ刺さるんじゃないかな。演劇の面白さは、映像と違って視点を自分で選べるところ。百人いれば百通りの感じ方があります。劇場という空間で自分が舞台と一体となる体験を、ぜひ一度してみてほしいです。

——演劇好きやタニノファンに対して、今作の注目ポイントは?

前作『笑顔の砦 '20帰郷』も今作も、二つの部屋で話が展開される構造的な部分が似ていますが、前作の男臭い雰囲気に対して、今回は女性が中心。対照的に見て感じてもらえると面白いと思います。

——最後に一言お願いします。

登場人物は女性が多いですが、女性を描いたという感覚はなく、もっと人間の普遍的な物語、例えば何かを隠していたり、反対に何かをさらけ出しているような、人の生きる姿を描きたいと思いました。これから稽古を重ねていく中で、さらにどう変化していくのか僕自身も楽しみです。

聞き手・文 大井久美子(ライター)

公演情報

AUBADE HALL Produce

タニノクロウ×オール富山 3rd stage

『ニューマドンナ』

◆作・演出:タニノクロウ

◆日時:2024年1月25日(木)19:00開演○

※開場は開演の30分前 26日(金)19:00開演★

27日(土)13:00開演○／18:00開演★

28日(日)13:00開演★

※ダブルキャスト ★中尾慎一 ○阿閉三興

◆会場:オーバード・ホール 中ホール

◆チケット:[全席指定・税込] 一般:4,000円 U-25:2,500円

※U-25:鑑賞時25歳以下対象。公演当日の空席よりお席をご用意します。

※未就学児入場不可。

◆プレイガイド:アスネットカウンター

★チケットのお求めはP12「チケット購入方法」をご覧ください。

まもなく開催!

あらすじ:小さな町の歓楽街にあるスナック「マドンナ」は、ママの桃子とチーママの琴音を慕って常連客たちで賑わう。一方、その街の片隅にあるアパートでは、ライブ配信サービスで生きる女性ユカが暮らしている。異なる二つの空間から描き出す、現代を生きる女性たちの物語。繰り返される毎日は永遠なのか、それとも…。



オール富山な人たち

キャスト紹介

私が演じる「ママ」は、変わることに臆することなく生きている人。一般的には、筋が通った人がかっこいいと言われがちですが、実はママのような「いつでも変われる生き方」の方が、かっこいいのではないかと思われてくれます。市民キャストさんの個性や思い切りの良さも良い刺激になっており、今から完成が楽しみです。



桃子役 島田桃依

街を巻き込んで盛り上げているオール富山作品に憧れを抱いていたので、今回参加させてもらえて本当に嬉しいです。演じることはもちろん、初舞台の人にも、初めて演劇を見に来る人にも、演劇っておもしろい!と思ってもらえることが目標です。多くの人が繋がり一緒に創る楽しさを、みなと共有したいと思っています。



琴音役 坂井初音

子どもの頃にオーバード・ホールで観た舞台に感動し舞台役者を目指したので、大好きな劇場の記念すべき舞台に立てることが嬉しいです。タニノ作品の面白さは「体験する演劇」であること。観る人も心が一緒に動き、共に物語が進んでいく、その没入感をぜひ楽しんでいただきたいです。



ユカ役 瀬戸ゆりか

俳優/青年団所属。1982年生まれ。栃木県出身。2004年庭劇団ペニの公演で初舞台を踏む。2010年より青年団に入団。近年の主な出演作にTV『シガテラ』、『家族だから愛したんじゃなくて、愛したのが家族だった』、映画『犬部!』、『探偵マリコの生涯で一番悲惨な日』、舞台『蛸入道 忘却ノ儀』、『コントロールオフィサー』、『地上の骨』等。

俳優。1991年生まれ。兵庫県出身。近畿大学芸術学科舞台芸術専攻卒業。2013年タニノが大阪で開催したWSの参加をきっかけに俳優活動を始める。以降、庭劇団ペニの『ダークマスター』、『笑顔の岩』、タニノクロウ秘密俱楽部『MARZO VR』に出演。他に維新派や下鴨車窓などの劇団にも参加、関西を中心に活動中。猫と大仏鑑賞が好き。

俳優/青年団所属。1993年生まれ。富山県出身。劇団俳優座演劇研究所を退所後、東京の小劇場を中心活動。2019年『ダークマスター 2019 TOYAMA』に出演。2021年平田オリザ率いる青年団に入団。近年の出演作は、青年団『S高原から』、2022年豊岡演劇祭/利賀村SCOTサマーシーズン『新ハムレット』等。

子どもの頃から憧れたオーバード・ホールに立てる喜びとタニノさんの作る世界に仲間入りできるワクワクを噛み締めながら日々稽古をしています。初舞台、精一杯みゆを演じます!

初舞台でとても緊張していますが、ニューマドンナの中で生きる1人の人として、精一杯がんばりたいと思います!

表現や捉え方は、たくさんあると思っています。色々な演劇を知って、自分が表現者として舞台に立てるように、今ここにいます。

踊りも演劇も「表現」という点では同じですが、どんなふうに演劇が作られるのか興味がありました。自分の役割を考えながら、境遇が似ている瀧子役を好奇心いっぱいに演じたいと思います。



みゅ役 松本愛



愛果役 日向みさき



ユカの彼氏2役(ダブルキャスト) 阿閉三興

魚津市出身。株式会社アドバンス社所属のモデル・タレント・役者。北陸を中心してテレビ番組のレギュラー出演をはじめCM・広告・ショーカーのモデルやドラマ出演などマルチに活動中。

富山市出身。アイドル。「あなたの心のお藥になれたらしいなあ」というキャッチコピーの元、歌で人々の心を癒すためライブ活動を行う。プロデュース、作詞、制作等全て自身で行い北陸を中心に活動中。



瀧子役 ニシムラヤスコ

入善町出身。進学を期に東京へ20年、モダンダンスの道へ進む。1991年入善に戻りスタジオ330を開設。2013年大人舞踏集団ダンスFa.レゾナンス結成。ほとり座、市民プラザにてライヴを開催。



久美子役 橋本瑞穂

富山市出身。4歳より民謡民舞を習い全国大会にも出場。現在は主に、企画演劇集団び~めんぶるじぇくとの公演に参加。中ホール開館記念『come come THEATER!』にも出演。



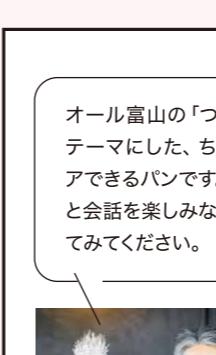
茂役 金澤一彦

東京都出身。富山市在住。2013年より所属の劇団血バングを演劇活動の中心とし、オリジナル作品に出演。その他ラジオドラマや映像作品にも多数出演。



ユカの彼氏2役(ダブルキャスト) 中尾慎

富山市出身。オール富山第2弾『笑顔の岩'20帰郷』にて田中優希役として出演。他、地元富山の劇団に客演にて多数出演。



ゆず丸(声) 犬神小次郎

兵庫県出身。富山市在住。2022年より速星を拠点とする劇団みるく座に所属。オール富山第2弾『笑顔の岩'20帰郷』には美術スタッフとして参加。



カンパー二ユさん

オール富山の「つながる」をテーマにした、ちぎってシェアできるパンです。ぜひ誰かと会話を楽しみながら味わってみてください。

CAMPAGNE (カンパニーニュ)
住所: 富山市呉羽町1818-15
営業時間: 7:00 ~ 19:00
定休日: 日、月



茜役 広浜巳央

富山市出身。初舞台。この企画に参加できるというチャンスが訪れ、初めは迷いもあったが、娘の後押しもあり参加を決意。



ユカの彼氏1役 波平(声) 西島秀樹

富山市出身。金沢市の劇団表現集団tone!tone!tone!に所属。近年では『12人の怒れる男』、『ら抜きの殺意』に出演。



ゆず丸(声) 犬神小次郎

兵庫県出身。富山市在住。2022年より速星を拠点とする劇団みるく座に所属。オール富山第2弾『笑顔の岩'20帰郷』には美術スタッフとして参加。

美術製作

リーダーを任せられたことで、いろんな方と話ができるし、新しい技術も習得でき、とても充実しています。美術スタッフの皆さんの中の勢いを感じます!

立場や世代の違う人たちと一緒に作業を楽しんでいます! 工具を使った木工や塗りの作業、ひとつひとつを楽しんでいます!

美術リーダー 内山勇さん

県内の高校で教員をしている愛称「はるちゃん」。周囲も認める作業の正確さ、難しい電気工具にも積極的に挑むチャレンジ精神が持ち味。

美術スタッフ 松浦晴香さん

富山市在住。交友関係を広げたいとオール富山第1弾から美術製作に参加。みんなから頼られ、慕われる存在。特技はギター。

美術: 稲田美智子

コラボ

コラボ商品は各店で販売中。
公演当日は
公演会場にて販売します。

富山県産の米粉やもち粉などを使った、富山ならではの「どら焼き」を作りました。一つひとつ丁寧に焼き上げるふわもちな生地が特徴です。



野口屋
富山市呉羽姫町1812
営業時間: 8:00 ~ 18:00
定休日: 火



写真上右:
peace3(ピースリー)
￥240(税込)
おいも
くるみチョコ
ブルーベリーダークチーズ
写真上左:
つ・な・ぐ
￥210(税込)
ほうれん草カレー
チーズチーズ
コーンウォンナー

CAMPAGNE (カンパニーニュ)
住所: 富山市呉羽町1818-15
営業時間: 7:00 ~ 19:00
定休日: 日、月





パートタイマー・秋子



町のスーパー「フレッシュかねだ」で働くパート従業員たち、その人間模様から浮かび上るのは、非正規雇用による格差拡大、利権に惑わされてのモラル崩壊……。永井愛による話題作、笑いをまぶした社会派エンターテインメントがオーバード・ホール 中ホールに登場。ヒロイン・秋子を演じるのは、大ヒットドラマ『科搜研の女』主演で人気を博す沢口靖子だ。二兎社公演への出演は13年ぶりとなる沢口と、自作の新演出に挑む永井が、富山公演に向けた熱い思いを語り合った。

——沢口さんは2011年の『シングルマザーズ』以来、二度目の二兎社公演へのご出演ですね。

沢口 はい。その時のお稽古場では、永井さんが台詞やト書き一つについて、エピソードを交えて丁寧にお話してくださいました。私にとってはとても新鮮で、舞台作りて面白いな!と感じたんですね。台詞を明確にイメージして伝える大さを学びました。

永井 その前にも一度、残念ながら実現しなかった企画でお会いしていたんですよね。その時から沢口さんのことを「普通の人じやないな」と思っていて(笑)。「質問してよろしいですか?」って出して来た台本に付箋がびっちり貼られていて、その付箋の頭がきれいに揃っているんですよ!

沢口 フフ。

永井 それで、わからないことをどんどん質問なさるんですね。すごく真面目だけど、ちょっと面白くて天然な感じもあって(笑)。そのバ

ランスがすごくいいな、演劇的だな~と。

沢口さんが以前、伊東四朗さんと三宅裕司さんとおやりになったコントライブ、私はあれを観て大笑いしたんですよ。沢口さんが爆弾級の可笑しさで、こんなオバカなことをして笑わせる沢口さんを皆は知らないだろうな、もったいない!と(笑)。今回も、沢口さんがスーパー・マーケットにいるというだけで可笑しいと思いますよ。テレビドラマでは周知のご活躍ですが、舞台での、まだ見たことのない沢口靖子さんの魅力を、もっと皆さんに知っていただきたいと思っています。

——本作は2003年に青年座公演として初演され、以降再演を重ねて来た人気の舞台。スーパー・マーケットで働く人々のさまざまな思惑が行き交う人間ドラマです。2024年の今、再び上演しようと思われた理由は?

永井 2003年、この『パートタイマー・秋子』を書いていた時に、当時のブッシュ大統領がイラクへの先制攻撃を宣言して、私たち演劇人のあいだでも大きな反対運動が起きました。これはスーパー・マーケットが舞台の作品ではあるけれど、私がその時世界に対して感じていたことがやっぱり反映されるんですね。貧困つまり格差の問題、それからフェイク、モラルの崩壊…、それはいつの時代も普遍的かつ緊急のテーマです。

そして今、貧富の差もフェイクも拡大していて、モラルの崩壊にしても、今の政治を見ても明らかにおかしいことが是正されないままであります。ロシアとウクライナの戦争も起きてしまいました。20年前に書いた作品ですが、当時に感じた世界の歪み、それがむしろ増大している今、もう一度やる意味がおおいにあると思いました。戦争絡み

人間の尊厳が損なわれる世界は身近にあるかも知れない



美味しい食べ物をいただけることも大きな楽しみの一つですね(笑)。

永井 富山で有名なのは白海老? 海産物が美味しいでしょうね。

沢口 海産物、大好きです!

永井 一緒に食べに行きましょう(笑)。

——最後に、観客の皆様へメッセージをお願いします。

永井 酷い状況の中でも友情が生まれたり、人間のあいだに起こる醜と美、その両方を描かなければ面白くないと私は思っています。この作品に描かれたことが人間にねに起こりうることとして、皆さんの人生の何かの糧になれば嬉しいですね。沢口さんももしもスーパーにいたら…という想像をぜひしてみてください。かなり楽しめると思います(笑)。

沢口 膨大な資料や取材に裏打ちされた説得力のある台詞、社会に向けたメッセージ性のあるところが永井さんの作品の魅力だと思います。スーパーの控室を舞台に繰り広げられるのは、個人の自由、人間の尊厳が損なわれる世界は身近にあるかも知れない…と感じさせる物語です。ぜひ劇場でご覧いただきたいと思います。お待ちしています!

聞き手・文 上野紀子(演劇ライター)

普遍性のある作品かどうかを
もう一度、世の中に問いたい



沢口靖子

Yasuko Sawaguchi

大阪府出身。1984年 第1回「東宝シンデレラ」グランプリ受賞。翌年NHK連続テレビ小説『霧つくり』で国民的人気を獲得した。以後、映像、舞台、CMで活躍。1999年の開始以来主役を務める人気テレビドラマ『科捜研の女』はSeason23まで放送されている。また、東宝製作『藏』、『細雪』、『熱海五郎一座』、『台所太平記』の他、『Bad News☆Good Timing』(三谷幸喜演出)、『びっくり箱』(福島三郎演出)、伊東四朗・三宅裕司コントライブ『いい加減にしてみました3』など、多彩な舞台で観客を魅了。二兎社は2011年の『シングルマザーズ』以来2度目の出演。

永井愛

Ai Nagai

劇作家・演出家／二兎社主宰。主な作品=「ザ・空氣」「ザ・空氣 ver.2」「ザ・空氣 ver.3」「鶴外の怪談」「歌わせたい男たち」「片づけたい女たち」「こんにちは、母さん」「見よ、飛行機の高く飛べるを」「ら抜きの殺意」。紀伊國屋演劇賞個人賞・鶴屋南北戯曲賞・岸田國士戯曲賞・読売文学賞・朝日舞台芸術賞・秋元松代賞・芸術選奨文部科学大臣賞・毎日芸術賞・読売演劇大賞最優秀演出家賞などを受賞。

——昨夏開館したオーバード・ホール 中ホールのオープニング記念公演の掉尾を飾る舞台。富山での上演で楽しめにしていることは?

沢口 富山の劇場を訪れるのは今回が初めてです。新しいホールは舞台や客席の設備や機能が最新で、充実していると思いますので楽しみですね。あと私、チューリップが大好きなので、砺波チューリップ公園に行ってみたいとの、日本の滝百選に選ばれている称名滝も時間があったら行ってみたいなと思っています。

永井 さすが沢口さん、ちゃんと調べていらっしゃる(笑)。私は以前、大ホールで公演させていただきました。富山での上演は久しぶりなので嬉しいですね。舞台というものは積み重なりなので、稽古場では発見出来なかったことを、お客様に接することで発見します。そうやって東京公演をやって地方に行くと、またその土地のお客さんが新しいものを見つけてくださる。その奇跡が起きる瞬間を私は何度も見てきましたので、富山でも期待しています。

沢口 お客様と生の空間でお会い出来るのが楽しみです。それから

公演情報

二兎社公演『パートタイマー・秋子』

◆日時: 2024年3月13日(水) 18:30開演

◆会場: オーバード・ホール 中ホール

◆作・演出: 永井愛

◆出演: 沢口靖子 生瀬勝久 亀田佳明

土井ケイト 吉田ウーロン太 関谷美香子

稻村梓 小川ゲン 田中亨 石森美咲

水野あや 石井健一

◆チケット:[全席指定・税込]

S席: 6,000円 A席: 4,500円 U-25: 3,000円

※U-25: 鑑賞時25歳以下対象。公演当日の空席よりお席をご用意します。

※未就学児入場不可。

◆チケット発売: アスネット会員先行 1月13日(土)のみ
一般発売 1月21日(日)~

◆プレイガイド: アスネットカウンター ほか

★チケットのお求めはP12「チケット購入方法」をご覧ください。

撮影: 本間伸彦 ヘアメイク: 胡桃沢和久(Iris) スタイリスト: 竹上奈実 アクセサリー: ボンマジック

チケット
販売
問合
せ

メディアアーティスト 真鍋大度と、
MIKIKO率いるダンスカンパニー ELEVENPLAYの新作舞台。

Daito Manabe

+1+1+1+

感覚の境界を超える
音楽とダンス、
テクノロジーの融合が



ELEVENPLAY

演出振付家MIKIKO率いるダンスカンパニー。“心・技・体”はもちろん、センスの磨かれた素敵なダンサーが生まれますようにとの願いを込めて、2009年に立ち上げられた。女性ダンサーのみで編成されており、舞台、映像、スチールなど、表現の場を様々に持つ。Rhizomatiksとのコラボレーションを多く行っており、“Sónar Festival”、“Gray Area Festival”、“MUTEK”に招聘されるなど、活躍の場を海外にも広げ、世界30都市以上で作品を上演するなど、精力的に活動している。

<https://elevenplay.net>



MIKIKO
演出振付家。ダンスカンパニー「ELEVENPLAY」主宰。
Perfume, BABYMETALの振付・ライブ演出をはじめ、様々なMV・CM・舞台などの振付を行ふ。メディアアートのシーンでも国内外で評価が高く、新しいテクノロジーをエンターテインメントに昇華させる技術を持つ演出家として、ジャンルを超えた様々なクリエーターとのコラボレーションを行っている。

<https://www.mikiko0811.net/>



MIKIKOさんの
メッセージ動画はこちる▶

ELEVEN
PLAY

Message by Daito Manabe

今回の新作では、時間と構造をテーマに、ELEVENPLAYと共に新たな作品を制作いたします。古典的な音楽構造と現代的なリズムの反復を融合させ、音楽とダンスの境界を超える試みを行います。伝統と現代が交錯するこのプロジェクトでは、デジタル技術を使い、観る者に未知の体験を提供することを目指しています。音楽とダンス、そしてテクノロジーが織りなす新しい芸術表現の可能性を探求することで、感覚の境界を超えた新たな発見を追求しています。

真鍋大度 Daito Manabe

アーティスト、プログラマ、DJ。2006年Rhizomatiks設立。
身近な現象や素材を異なる目線で捉え直し、組み合わせることで作品を制作。高解像度、高臨場感といったリッチな表現を目指すのではなく、注意深く観察することにより発見できる現象、身体、プログラミング、コンピュータそのものが持つ本質的な面白さや、アナログとデジタル、リアルとバーチャルの関係性、境界線に着目し、様々な領域で活動している。

<https://www.daito.ws/>

Photographer: Akinori Ito
Stylist: Miter Shinichi
Hair and makeup: Asami Nemoto

公演情報

Daito Manabe × ELEVENPLAY 「+1+1+1+」

◆日時: 2024年2月18日(日) 16:00開演

◆会場: オーバード・ホール 中ホール

◆演出・振付: MIKIKO

◆出演: ELEVENPLAY

◆チケット: [全席指定・税込]

一般: 6,000円 U-25: 3,000円

※U-25: 鑑賞時25歳以下対象。公演当日の空席よりお席をご用意します。

※未就学児入場不可。

◆プレイガイド: アスネットカウンター ほか

★チケットのお求めはP12「チケット購入方法」をご覧ください。

チケット発売中!

音楽とアートのお花見会

Raku-Ichi Raku-Za four

2024 3.16 sat — 17 sun

会場: オーバード・ホール 大ホール、中ホール、富山駅周辺

“樂”に観て聴いて、“楽しく”体感♪ 桜より一足早い、パフォーマンス開花宣言

音楽・ダンス・ライブペイントなど、ジャンルを越えたアートパフォーマンスが混在し、あちらこちらでカオスとなって繰り広げられるオーバード・ホールの感謝祭。

4回目となる今年は、無料の“お花見ステージ”に加え、トゥアールマンション 中ホールでは、世界各国で活躍する to R mansionによる「THE SHOW」の上演が決定！ 大ホールやハイビジョンシアターでの鑑賞が楽しめる企画も只今進行中！ まさにお花見気分で気軽にお越しください。

オーバード・ホール 大ホール ホワイエ 無料
お花見ステージ
さまざまなジャンルのアーティストが次々に登場！

◆日時: 3月16日(土) / 17日(日) 両日11:00 ~ 17:00(予定)

◆出演アーティスト

BLACK BOTTOM BRASS BAND
(ニューオリンズジャズ)

HIBI★Chazz-K
(ストリート・ジャズ・サックスアンサンブル)

桐朋アカデミー弦楽四重奏団
(弦楽四重奏)

WE♥MUSICAL キャラバン隊
(ミュージカル&ヴォードビル)

and more

オーバード・ホール 中ホール 有料
0歳から楽しめるファミリーシアター
to R mansion 「THE SHOW」

世界中で大人気のパフォーマンスカンパニー to R mansion が国籍や世代を超えて全ての人々に贈るフィジカルアート。観客参加型のステージで、劇場を笑いと感動の渦に巻き込みます！

チケット発売間近

◆日時: 3月16日(土) 15:00開演 17日(日) 11:00開演

◆出演: to R mansion(上ノ空はなび、野崎夏世、丸本すばじろう)、江戸川じゅん兵

◆チケット: [全席指定・税込] おとな: 1,500円 こども: 500円
※0歳から入場可能。未就学児童の膝上鑑賞無料。お席が必要な場合はこども券をお買い求めください。※18歳未満の方はこども料金。

◆チケット発売: アスネット会員先行 1月21日(日)のみ
一般発売 1月28日(日) ~

◆プレイガイド: アスネットカウンター ほか
★チケットのお求めはP12「チケット購入方法」をご覧ください。

★その他、大ホールやハイビジョンシアター、富山駅周辺でのイベントも予定しています！ 最新情報は、オーバード・ホール公式HPをご覧ください。



主催公演情報

1/12 Fri 石崎ひゅーい ナイトミルク LIVE
-Spin Off at 富山オーバード・ホール-

せつなくて、繊細で、ドラマティック…
心を熱く動かす歌声をお楽しみください。
◆出演=石崎ひゅーい (Vo.)
トオミヨウ (Key.)
◆開演=19:00
◆会場=オーバード・ホール 中ホール
◆料金=[全席指定・税込] 一般 6,500円
U-25 3,700円



好評発売中

2/22 Thu 3/28 Thu 市民のためのランチタイム
ジョイフルコンサート

富山で活躍する音楽家たちによるコンサート。

Vol.93 2/22 (木) 11:50~12:50

◆出演=小西杏奈 (フルート)、塩崎奏幸 (クラリネット)、
永原千春 (アガット)、佐藤祐希 (ピアノ)、
野替亜紀子 (バッカッション)
◆会場=オーバード・ホール 中ホール

Vol.94 (スペシャルコンサート) 3/28 (木) 11:50~12:50

◆出演=黒田桃花 (ピアノ)、狭間萌花 (パストロンボーン)、窪田早紀 (ソプラノ)、
中野悠里 (ピアノ)、笠田祐子 (ピアノ)
◆会場=富山市民プラザ アンサンブルホール



入場無料

3/10 Sun 弧の会 × 若獅子会

パワフルな群舞と和のバーカッションによる
「技」の競演。話題作「火牛」再び!

◆出演=日本舞踊家集団 弧の会
邦楽離子方集団 若獅子会
◆開演=14:00
◆会場=オーバード・ホール 中ホール
◆料金=[全席指定・税込] 一般 4,000円
U-25 1,000円



好評発売中

3/22 Fri AUBADE HALL Presents プラネライブ
アン・サリー Live in プラネタリウム

やわらかくも情感あふれる歌声で聴くものを
魅了する、シンガー・ソングライター・ドクター、
アン・サリーを迎えて至福のひととき。

◆出演=アン・サリー (ヴォーカル)
市川和則 (ギター)
◆開演=19:00
◆会場=富山市科学博物館 プラネタリウム
◆料金=[全席指定・税込]
S席 4,500円 A席 4,000円
ペアシート 9,000円



会員先行発売日: 1月27日(土)のみ
一般発売日: 2月4日(日) ~

6/2 Sun 「越中ホール寄席」立川談春独演会

代きっての人気落語家が珠玉の話芸を披露
するシリーズ企画「越中ホール寄席」。6月は
古典落語の名手、立川談春が出演します。

◆出演=立川談春
◆開演=14:00
◆会場=オーバード・ホール 中ホール
◆料金=[全席指定・税込] 4,500円



会員先行発売日: 2月17日(土)のみ
一般発売日: 3月2日(土) ~

U-25 鑑賞時25歳以下対象の指定席引換券。座席はお選びいただけません。公演当日、当日券窓口で身分証をご提示の上、入場券とお引換ください。

※年齢による入場制限については、各公演で異なります。

情報は2023年12月20日現在のものです。変更となる場合があります。
ご来場前にはオーバード・ホール公式HPで最新情報をご確認いただきますようお願いします。

2/3 Sat AUBADE SYMPHONIC WAVE 2024

日本の音楽界を牽引する実力派アーティストと、迫力のオーケストラによる音楽の祭典!

◆指揮=柳澤寿男 ◆管弦楽=オーケストラ・アンサンブル金沢
◆出演=PUFFY、矢井田瞳、小柳ゆき、三浦祐太朗、
尾崎裕哉、村治佳織、澤武紀行
◆開演=15:00
◆会場=オーバード・ホール 大ホール
◆料金=[全席指定・税込] 一般 8,000円
U-25 3,000円

好評発売中



3/2 Sat 清塚信也 with NHK 交響楽団メンバー
～カラフル・ミュージック・ツア～ 2024

クラシックの名曲からドラマのサントラ曲まで、
幅広いジャンルの音楽を楽しいトークと共にお届けします。

◆ピアノ・ナビゲーター=清塚信也 ◆室内合奏=NHK 交響楽団メンバー
◆開演=15:00 ◆会場=オーバード・ホール 大ホール
◆料金=[全席指定・税込] 8,800円



取扱枚数終了



©Yuji Takeuchi

3/10 Sun 『大誘拐』～四人で大スペクタクル～

選ばれし精銳なる四人による、
一瞬も目が離せない大スペクタクル誘拐劇!

◆原作=『大誘拐』天藤真 (創元推理文庫刊)
◆上演台本・演出= 笹部博司
◆ステージング= 小野寺修二
◆出演= 中山優馬、柴田理恵、風間杜夫、白石加代子
◆開演=16:30
◆会場= オーバード・ホール 大ホール
◆料金=[全席指定・税込] S席 9,000円 A席 7,000円



取扱枚数終了

4/20 Sat 「越中ホール寄席」立川志の輔独演会

代きっての人気落語家が珠玉の話芸を披露
する「越中ホール寄席」が始まります。年6回
シリーズの幕開けを、射水市出身の落語家、
立川志の輔が飾ります。

◆出演=立川志の輔
◆開演=15:00
◆会場= オーバード・ホール 中ホール
◆料金=[全席指定・税込] 4,500円



会員先行発売日: 1月20日(土)のみ
一般発売日: 1月27日(土) ~

6/2 Sun 大和証券グループ Presents
佐渡裕指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 with 角野隼斗

新音楽監督「佐渡裕」が贈る新日本フィル白熱のチャイコフスキイ。
進化し続けるピアニスト 角野隼斗と待望の競演!

◆指揮=佐渡裕 ◆ピアノ=角野隼斗 ◆管弦楽=新日本フィルハーモニー交響楽団
◆演奏曲=チャイコフスキイ:
ピアノ協奏曲第1番、交響曲第5番
◆開演=14:00
◆会場= オーバード・ホール 大ホール
◆料金=[全席指定・税込]
S席 11,000円 A席 8,500円
U-25 2,000円 (枚数限定)



会員先行発売日: 2月24日(土)のみ
一般発売日: 3月9日(土) ~

U-25 鑑賞時25歳以下対象の指定席引換券。座席はお選びいただけません。公演当日、当日券窓口で身分証をご提示の上、入場券とお引換ください。

※年齢による入場制限については、各公演で異なります。

主催イベント情報

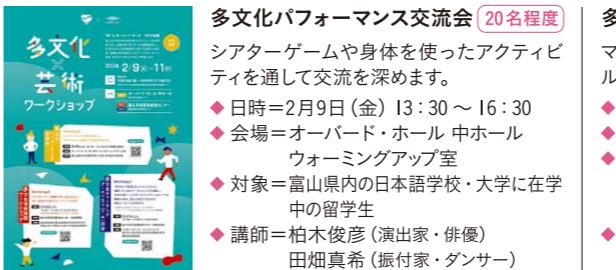
一期 2/2~6 Fri Tue 第34回 富山市美術作家連合会展
二期 2/8~12 Thu Mon

富山市内を拠点に活躍する美術作家たちの作品を一堂に展示します。

◆時間=10:00~17:00 ※最終日は16:00まで ◆会場=富山市民プラザ

入場無料

2/9~11 Fri Sun TJF&オーバード・ホール コラボ企画
多文化×芸術ワークショップ



多文化パフォーマンス交流会 [20名程度]

シアターゲームや身体を使ったアクティビティを通して交流を深めます。

◆日時=2月9日(金) 13:30~16:30
◆会場=オーバード・ホール 中ホール
◆対象=富山県内及び周辺地域在住の大学生
から社会人まで
(海外につながりのある方歓迎!)
◆講師=柏木俊彦(演出家・俳優)
田畠真希(振付家・ダンサー)

多文化演劇体験ワークショップ [20名程度]

マイストリー(経験や思い出)をもとに、グ

ループで短い演劇作品をつくります。

◆日時=2月10日(土) 13:30~17:00

◆会場=富山市民芸術創造センター 大練習室5

◆対象=富山県内及び周辺地域在住の大学生

から社会人まで
(海外につながりのある方歓迎!)

◆講師=柏木俊彦(演出家・俳優)

田畠真希(振付家・ダンサー)

◆料金=無料

◆申込締切=1月15日(月) ※応募多数の場合は抽選



多文化ティーチングアーティスト研修 [10名程度]

舞台芸術ワークショップのファシリテーター研修です。

◆日時=2月11日(日) 10:00~16:00

◆会場=富山市民芸術創造センター 大練習室4

◆対象=シアターエデュケーションについて学びたい富山

県内及び周辺地域在住の舞台芸術実演者

◆講師=柏木俊彦(演出家・俳優)

田畠真希(振付家・ダンサー)

宮田妙子(富山国際学院理事長・射水多文化

子どもサポートセンター代表)

申込方法・詳細はオーバード・ホール
公式HPをご覧ください。



要事前申込

NEWS うた
「夜明けの詩」合唱映像 公開中!



劇場に響く、人生のバラード。

オーバード・ホール 中ホール開館を記念して、公募合唱団によるオーバード・ホールのうた「夜明けの詩」の合唱映像ができました。集まってきたのは、ダンス・演劇・音楽など様々なジャンルで活動する方々や、合唱経験はないけれど「開館の記念に参加した」という方など78名。音楽監督・指揮は、国内外で活躍するテノール歌手の澤武紀行さん。限られた練習時間にも関わらず、素晴らしいチームワークで情熱的に笑顔で歌い上げてくださいました。「新しいみんなの広場」を象徴するような記念映像を、どうぞご覧ください。



オーバード・ホール公式YouTubeチャンネルより
視聴できます。



NEWS

バナーフラッグが
〈アップサイクル〉で変身!

富山国際大学付属高等学校ユネスコ部の皆さん、中ホール開館告知の役目を終えたバナーフラッグをバッグ、ペンケース、ブックカバー等にアップサイクル! 昨年11月の文化祭ではワークショップも開催され、mitemite編集部も参加してきました。これらのグッズは地域のイベントでブース出展していきたいとのこと。街で見かけた際は、ぜひ手に取ってみてください!



オーバード・ホール×富山ステーションシティ
チケット半券サービス!

オーバード・ホール(富山市民文化事業
団)主催公演の半券チケットで、ショッ
ピングクーポンやポイントがもらえる!
サービスの詳細や対象公演はこれら→



公演当日および翌日
チケットを持って
マルート
(インフォメーションカウンター)へ!



「マルート」
「とやマルシェ」
「マリエとやま」で使
える
200円分の
クーポンがもらえる!



エムプラスカード
または
アプリ画面提示で
ポイントがたまる!



AUBADE HALL calendar | 2024.1~3|

(アスネット) …アスネットチケット取扱い

※下記は2023年12月20日現在の情報です。変更および追加となる場合があります。

大ホール

- | | | |
|---------------|--|--|
| 1 13(土)・14(日) | 第45回富山地区アンサンブルコンテスト | 問 富山商業高等学校: 076-441-3438 |
| 21(日) | よしもとお笑いライブin富山
～吉本新喜劇と人気芸人が大集合SP～ | 問 FANYチケットお問い合わせダイヤル: 0570-550-100 (アスネット) |
| 2 3(土) | AUBADE SYMPHONIC WAVE 2024 | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 (アスネット) |
| 10(土)～12(月・祝) | 第20回 オーバード・ホール ベーゼンドルファーピアノ体験 | 問 オーバード・ホール管理課: 076-445-5620 |
| 3 1(金) | 浜崎あゆみ | 問 キヨドー北陸チケットセンター: 025-245-5100 |
| 2(土) | 清塚信也 with NHK交響楽団メンバー
～カラフル・ミュージック・ツア～ 2024 | 問 エンタメスタイル: 076-256-5538 |
| 9(土) | 夏井いつき句会ライブ | 問 イッセイプランニング: 076-444-6666 (アスネット) |
| 10(日) | 『大誘拐』～四人で大スペクタクル～ | 問 北日本新聞社事業部: 076-445-3355 |
| 20(水・祝) | 友井賢太郎コンサート スイングしようぜ! 20 | 問 (有) 友井音楽事務所: 076-493-0684 (アスネット) |
| 31(日) | 藤井フミヤ | 問 キヨドー北陸チケットセンター: 025-245-5100 |

中ホール

- | | | |
|-------------|---|---|
| 1 12(金) | 石崎ひゆーい ナイトミルクLIVE -Spin Off at 富山オーバード・ホール- | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 (アスネット) |
| 25(木)～28(日) | AUBADE HALL Produce タニノクロウ×オール富山3rd stage 『ニューマドンナ』 | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 (アスネット) |
| 2 11(日) | ベトナムお正月の集い | 問 富山県ベトナム友好協会: 090-3295-2248 |
| 18(日) | Daito Manabe × ELEVENPLAY「+1+1+1+」 | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 (アスネット) |
| 22(木) | ジョイフルコンサート Vol.93 | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 |
| 3 10(日) | 弧の会×若獅子会 | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 (アスネット) |
| 13(水) | 二兎社公演『パートタイマー・秋子』 | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 (アスネット) |
| 31(日) | クラシックの雫2023 劇場より愛を込めて | 問 音楽企画ムジーククライス19: 090-8090-7360 (アスネット) |

ホワイエ、ハイビジョンシアターを含む全館

大ホール & 中ホール

- | | | |
|---------------|-----------|-----------------------------------|
| 3 16(土)・17(日) | 楽市楽座 four | 問 富山市民文化事業団: 076-445-5610 (アスネット) |
|---------------|-----------|-----------------------------------|

チケット 購入方法

アスネットカウンターでお買い求めください。

インターネット
アスネットオンラインチケット
www.aubade.or.jp
24時間予約可能
※ご利用の際には会員登録が必要です。

電話予約

アスネットカウンター(オーバード・ホール 大ホール1F)
TEL. 076-445-5511
10:00～18:00
定休日：月曜（月曜が祝日の場合、翌平日休み）

窓口販売



オーバード・ホール公式SNSでは、
主催公演などの最新情報を
随时アップしています。
ぜひフォロー&いいね！してください♪



交通の
ご案内

鉄道利用：富山駅下車、北口正面から徒歩3分
航空利用：富山空港よりタクシーで約25分、
バスで富山駅まで約30分
お車利用：北陸自動車道 富山I.C.出口から約20分



オーバード・ホール(富山市芸術文化ホール)

大ホール 〒930-0858 富山県富山市牛島町9-28

中ホール 〒930-0858 富山県富山市牛島町9-17

TEL.076-445-5620
<https://www.aubade.or.jp>

オーバード・ホール

最新情報はHPをご覧ください



ミテミテ 78- 2024.Winter号
発行日：2024年1月9日
発行所：公益財団法人 富山市民文化事業団
TEL.076-445-5610
企画・編集：Mite Mite編集室
Design : CROSS Cover Photo : イマデラガク